

にしわが

2月号
No.123

2016

(平成28年)



今月の内容

今月の内容

雪あかり	2~4 P
行事や出来事の紹介	5 P
地域レーダー	9 P
お知らせ	14~15 P
西高L i v e	16~17 P
ほっとゆだ2016北日本雪合戦大会	18~19 P

4年連続5回目の「優勝」

1月30~31日に、湯田小学校グラウンドで開催された「ほっとゆだ2016北日本雪合戦大会」一般の部で、西和賀町の東部レイダースが4年連続5回目の優勝という快挙を達成しました。

(関連記事: 18~19P)

「広報にしわが」は西和賀町のホームページでも公開しています。
<http://www.town.nishiwaga.lg.jp/>

西和賀町

検索

幻想的な灯に包まれる

雪あかり2016 in にしわが



ほっとゆだ駅前雪あかり広場(雪あかり実行委員会)



沢内甚句の郷(貝沢区)



小さなふるさと(和賀蛭子森公民館)

2月6日㈯、西和賀の冬恒例「雪あかり2016 in にしわが」が西和賀雪あかり実行委員会（事務局西和賀商工会）の主催で行われ、町全体が幻想的な灯りに包まれました。今年は、一般世帯のほか、町内66の行政区や各種団体、企業などが参加して行われました。それぞれ趣向をこらした雪あかりが作られ、点灯時間の午後5時30分になると、約1万8千本のローソクの灯が西和賀の冬をあたたかく照らしました。

また、初の試みとして点灯時間の延長され、長い時間、雪あかりを楽しむことができました。例年のほつとゆだ駅発着の遊覧バスのほか、盛岡駅発着の遊覧バスや北上駅（ほつとゆだ駅までの無料送迎バス、町内循環バスが運行され、JR北上線の利用者には町内飲食店で使える割引券が配布されました。天候にも恵まれ、訪れた観光客や多くの人々を魅了し、賑わいのある雪あかりとなりました。

2月の第2週以降の土曜日には、町内全域の一般世帯の軒先に灯りを灯す「小さな雪あかり」を実施し、これに合わせ、「小さな雪あかり・フォトギャラリー」が4月～5月に湯夢プラザ内で行なわれる予定です。



川舟田植え踊りの里(川舟地区公民館)



がんばるべ～西和賀(太田地区公民館)



おらほの夢あかり(泉沢一本杉の会)



屋久島深澤晟雄の会のドリーム(NPO法人深澤晟雄の会)



里の恵(産直生産組合)



集落営農の灯(あかり)(大野公民館)



輝くまち(新町区)



火の用心(西和賀消防署)



みんなのあかり2016(ワークステーション湯田・沢内)



天ヶ瀬の絆(天ヶ瀬地区)



ちいきの絆(小繫沢地区 繫の郷づくり委員会)

「雪あかり2016 in にしわが」雪あかり制作に町外から多数の参加者



早川さんと浦田さん

(鹿児島県屋久島
35歳女性)

浦田 稲穂子さん

お昼は雪あかりがどんな感じなるかワクワクしながら、みんなと一緒につくり楽しそうに楽しめて頂きました。夜になり、あたたかな優しいあかりに感動しました。

「雪国にしわが」の人々のぬくもりにほっこりさせてもらいました。ありがとうございました。

（愛知県名古屋市
39歳女性）
雪深い町の静かな夜の催しに参加できた奇跡に喜びいっぱいです。今回も「屋久島深澤辰雄の会」の一員ということで参加させて頂きました。雪を活かした町づくりを表現するという取り組みに、同じ地方の立場として勇気を頂きました。心より感謝いたします。

お昼は雪あかりがどんな感じなるかワクワクしながら、みんなと一緒につくり楽しそうに楽しめて頂きました。夜になり、あたたかな優しいあかりに感動しました。「雪国にしわが」の人々のぬくもりにほっこりさせてもらいました。ありがとうございました。

早川 直里さん

（花巻市
19歳女性）
2回目の参加で、前回も同じ場所に羊を制作しました。前回の雪の多さに、西和賀町は雪といふべきな雪あかりが強くありました。今年は雪が少なく西和賀らしくないと感じました。

高橋 雅菜さん

（花巻市
19歳女性）
2回目の参加で、前回も同じ場所に羊を制作しました。前回の雪の多さに、西和賀町は雪といふべきな雪あかりが強くありました。今年は雪が少なく西和賀らしくないと感じました。

参加者の声

NPO法人深澤辰雄の会の雪あかりに鹿児島県の屋久島と名古屋市から2名が参加し、雪あかり制作と雪あかりを体験しました。

NPO法人深澤辰雄の会



多くの学生が参加

（盛岡市
21歳男性）

2回目の参加で、前回も同じ場所に羊を制作しました。前回の雪の多さに、西和賀町は雪といふべきな雪あかりが強くありました。今年は雪が少なく西和賀らしくないと感じました。

（千葉県船橋市
21歳男性）
ふだん雪に囲まれることがなく、楽しみながら参加させてもらいました。皆で協力しながらつくる雪あかりは素敵だと思います。地元の方々があたたかく迎えてくださって、第二のふるさとのように感じています。素敵な機会をいただき感謝しています。

佐藤 雅大さん

（千葉県船橋市
21歳男性）
2回目の参加で、前回も同じ場所に羊を制作しました。前回の雪の多さに、西和賀町は雪といふべきな雪あかりが強くありました。今年は雪が少なく西和賀らしくないと感じました。

参加者の声

ワークステーション湯田・沢内に、盛岡医療福祉専門学校の学生が約50名参加しました。

ワークステーション湯田・沢内



NICE 参加者制作の雪あかり

（東京都国分寺市
21歳女性）

中谷香央里さん

同じくワークステーション湯田・沢内に、国内や海外ボランティア活動を行う国際ボランティアNGOのNICE（ナイス）から約20名が参加しました。

田・沢内に、国内や海外ボランティア活動を行う国際ボランティアNGOのNICE（ナイス）から約20名が参加しました。

参加者の声

同じくワークステーション湯田・沢内に、国内や海外ボランティア活動を行う国際ボランティアNGOのNICE（ナイス）から約20名が参加しました。

ワークステーション湯田・沢内



全員での記念撮影



田んぼを広く使って制作

大野地区公民館の雪あかりにTT東日本(株)岩手支店から社員約30名が参加し、大野地区で雪あかり制作を行いました。

大野地区公民館

受け継がれる西和賀町の伝統行事

白木野人形送り



無病息災を祈願する白木野人形送り行列

1月19日、白木野地区で町無形民俗文化財に指定されている伝統行事「白木野人形送り」が行われました。人形送りは、ワラ人形に地域内の疫病神を背負わせて地域の外に送り出し、外から疫病が入るのを防ぎ、一年間の無病息災を祈る行事です。

白木野公民館で、地区民約20人が持ち寄った藁でワラ人形を作りました。ワラ人形は、チヨンマゲにカミシモ、2本の刀をさした身の丈1メートルくらいのサムライ姿で、背中には餅を背負っています。ワラ人形が完成するとホラ貝を鳴り響かせながら地区内を練り歩き、地区境の木に祀られました。

1月21日、湯之沢地区で町指定無形民俗文化財となつていてる長松垢離とり（湯之沢裸まつり）が行われました。

湯之沢公民館で臼と杵を使い「力もち」がつかれ、神社に奉納した後、町内外から集まつた33人が岩滑沢まで下帯姿で一気に駆け下りました。大きな掛け声とともに、厳寒のなか沢水に3回浸かって身を清めました。

山祇神社にまつらされている「山の神」の年越しにあたる旧暦12月12日に毎年行われています。この行事は、およそ300年ほど前から始まり、雪の上を転がつて身を清めたとされていますが、長松地区が昭和47年に集落移転したことで現在の岩滑沢に入る形になりました。

1月19日、白木野地区で町無形民俗文化財に指定されている伝統行事「白木野人形送り」が行われました。人形送りは、ワラ人形に地域内の疫病神を背負わせて地域の外に送り出し、外から疫病が入るのを防ぎ、一年間の無病息災を祈る行事です。

白木野公民館で、地区民約20人が持ち寄った藁でワラ人形を作りました。ワラ人形は、チヨンマゲにカミシモ、2本の刀をさした身の丈1メートルくらいのサムライ姿で、背中には餅を背負っています。ワラ人形が完成するとホラ貝を鳴り響かせながら地区内を練り歩き、地区境の木に祀られました。

1月21日、湯之沢地区で町指定無形民俗文化財となつていてる長松垢離とり（湯之沢裸まつり）が行われました。

湯之沢公民館で臼と杵を使い「力もち」がつかれ、神社に奉納した後、町内外から集まつた33人が岩滑沢まで下帯姿で一気に駆け下りました。大きな掛け声とともに、厳寒のなか沢水に3回浸かって身を清めました。

山祇神社にまつらされている「山の神」の年越しにあたる旧暦12月12日に毎年行われています。この行事は、およそ300年ほど前から始まり、雪の上を転がつて身を清めたとされていますが、長松地区が昭和47年に集落移転したことで現在の岩滑沢に入る形になりました。



無病息災、五穀豊穰を祈願

長松垢離とり (湯之沢裸まつり)

左草人形送り



無病息災を祈願する左草人形送り行列

2月11日、左草地区で人形送りが行われました。

左草公民館へ藁を持ち寄り、男女二対のワラ人形を作りました。集まつた約40人が頭や手足、棒やはばきなどを分担して作り、約1時間30分ほどで2体のワラ人形を組み上げました。ワラ人形には、各家々の家族の数の団子をヒモに通したお供えがかけられ、お神酒をあげて無病息災を祈願しました。祈願後は、人形を送り出す行列がほら貝と太鼓を先頭に約1キロの道筋を練り歩きます。2体のワラ人形は、見張り役として集落の境の木にまつられ、1年間地域の安全を見守ります。



温泉に感謝する雪中神輿に活気づく湯本温泉街

2月11日、左草地区で人形送りが行われました。

左草公民館へ藁を持ち寄り、男女二対のワラ人形を作りました。集まつた約40人が頭や手足、棒やはばきなどを分担して作り、約1時間30分ほどで2体のワラ人形を組み上げました。ワラ人形には、各家々の家族の数の団子をヒモに通したお供えがかけられ、お神酒をあげて無病息災を祈願しました。祈願後は、人形を送り出す行列がほら貝と太鼓を先頭に約1キロの道筋を練り歩きます。2体のワラ人形は、見張り役として集落の境の木にまつられ、1年間地域の安全を見守ります。

この祭りは、町内各地区の源泉を奉納し、古来より万民に安らぎを与え、住民を潤してきた自然の恵み「温泉」に感謝することを目的に行われています。県内各地はもとより、遠くは長野・東京から多くの神輿仲間が集結し、雪中神輿祭りを盛り上げました。

雪中神輿祭り 謝湯

白木野人形送り

長松垢離とり (湯之沢裸まつり)

左草人形送り

雪中神輿祭り 謝湯

たくましく育て町の宝・成長の証に ③

スイートペイピー 健やかに

町では、赤ちゃんの誕生を祝い、健やかな成長を祈念して足形や名前、生年月日などを掘り込んだガラスの写真立てを贈っています。

スイートペイピーの記念品贈呈等の詳細については総務課（☎82-3281）までお問い合わせください。

※右のカッコ内は父母名と地区名



石川あかりさん(女の子)
(誠さん・茅さん／大野)

これからもお元気で 爲田タニさんが105歳

介護老人保健施設清水苑に入所している爲田タニさんが105歳を迎え、2月1日、細井町長が訪問してお祝い状と記念品が贈られました。

タニさんは明治44年2月1日、新町生まれ。土木会社に勤める清さん（故人）と結婚し、清さんを支え農業をしながら子どもを育て、子9人、孫11人、ひ孫13人に恵まれています。

贈呈式では、ご家族と施設スタッフの見守る中、贈られた花束とお祝いの拍手に笑顔で感謝の気持ちを伝えていました。



第25回岩手県合唱アンサンブルコンテスト 湯田中学校「金賞」を受賞

1月24日、岩手県合唱連盟が主催。第25回岩手県合唱アンサンブルコンテストが盛岡市で開催され、湯田中学校合唱部がみごと金賞を受賞しました。

コンテストは1団体4人から16人編成で競い、中学校には76団体が参加し、その中から湯田中学校合唱部は金賞に選ばれました。



ためた なおすけ 元沢内村議會議長 故爲田直助さんに正六位

平成27年11月8日（86歳）に逝去された元沢内村議會議長の爲田直助さん（新町）が正六位を叙位されました。叙位は叙勲・褒章と並ぶ国の栄典制度で、現在は故人にのみ授与されています。

爲田さんは、昭和50年5月から平成17年10月まで沢内村議會議員、平成17年11月から平成19年4月まで西和賀町議會議員として在職。その間、沢内村議會副議長、沢内村議會議長などを歴任。

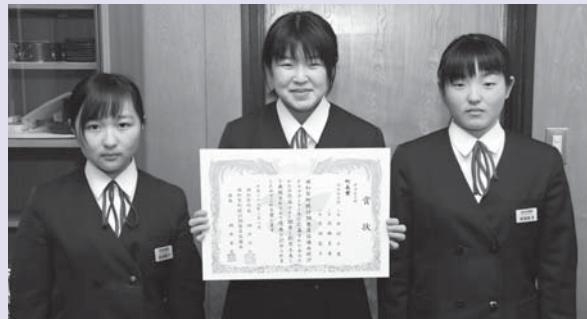
その功績により、平成14年2月に全国町村議會議長会会長特別表彰（自治功労）、平成17年10月に沢内村長表彰（村勢功労）、平成21年4月に旭日双光章（自治功労）を受章されています。



故 爲田 直助さん

第59回岩手県統計グラフコンクール 沢内中学校「佳作」に入賞

第59回岩手県統計グラフコンクールに沢内中学校の1年吉田藍子さん、2年高橋真凜さん、3年中村千夏さん3名の作品「脱出！脳卒中ワースト ワン」が佳作に入賞しました。また町からも町長賞が3名に贈られました。



左から吉田藍子さん、中村千夏さん、高橋真凜さん

第53回全国中学校スキー大会

沢内中学校 大堰徳さん 掃部春菜さんが出場

おおぜきちから かもん はるな
沢内中学校1年の大堰徳さんと2年の掃部春菜さんが
2月2～5日に北海道名寄市で開催された第53回全国中
学校スキー大会クロスカントリースキー競技に出場しま
した。

大堰さんは、男子リレー（5k×4）に3走として出
場し見事6位入賞を果たしたほか、男子5kフリーでは
38位に、掃部さんは、女子3kフリーで45位とそれぞれ
好成績を収めました。



大堰 徳さん



掃部 春菜さん

スポーツ結果

(丸数字は順位)

◆第6回西和賀ジュニアスラロームスキー大会

(2月6日／町営湯田スキー場)

<小学生4年以下女子>

②久保由愛（沢内ジュニア）④久保未侑（沢内ジュニア）⑥藤原楓夏（沢内ジュニア）⑦高橋雅美（沢内ジュニア）

<小学生4年以下男子>

⑤藤原颯太（沢内ジュニア）⑩米澤岳（湯田ジュニア）⑭刈田五陸（沢内ジュニア）

<小学生5・6年女子>

③松川侑暉（沢内ジュニア）

<小学生5・6年男子>

①加藤瑞基（湯田ジュニア）⑧吉田晴翔（沢内ジュニア）⑫加藤睦規（湯田ジュニア）⑮佐々木颯太（湯田ジュニア）⑯柴田拓実（沢内ジュニア）

<中学生女子>

②高橋真凜（沢内中）④松川実央（沢内中）⑥佐々木鞠美（沢内中）

<中学生男子>

③山田雅拓（湯田ジュニア）④加藤晴己（湯田ジュニア）

◆第17回湯田カップジュニアG Sスキー大会

(2月7日／町営湯田スキー場)

<小学校2年女子>

①久保未侑（沢内ジュニア）②藤原楓夏（沢内ジュニア）

<小学校2年男子>

②刈田五陸（沢内ジュニア）③千田泰瑠（湯田ジュニア）

<小学校3年女子>

③山田陽介（湯田ジュニア）

<小学校4年女子>

②久保由愛（沢内ジュニア）③米澤優凪（沢内ジュニア）

<小学校4年男子>

④藤原颯太（沢内ジュニア）

<小学校5年女子>

⑥松川侑暉（沢内ジュニア）

<小学校5年男子>

③吉田晴翔（沢内ジュニア）⑧加藤睦規（湯田ジュニア）

⑨佐々木颯太（湯田ジュニア）

<小学校6年男子>

①加藤瑞基（湯田ジュニア）⑦柴田拓実（沢内ジュニア）

<中学生女子>

②高橋真凜（沢内中）③佐々木鞠美（沢内中）⑤松川実央（沢内中）

<中学生男子>

②山田雅拓（湯田ジュニア）⑤加藤晴己（湯田ジュニア）

協力隊の“気づき (awareness)”



ふるさと納税大感謝祭



北上、西和賀 湯あがり娘

私は、今、6次産業推進センターで働いています。主にふるさと納税に関する業務に携わっています。ふるさと納税の業務を通して、西和賀町を応援してくれている人がこんなにいるんだということ、また、私自身今まで気づかなかつた西和賀町の魅力を寄附者の方から教えられたりもしました。今回は、久しぶりに戻ってきて気付いた西和賀町の魅力をいくつか書こうと思います。

まず一つ目は、この町の星空です。空を遮るものがないので満天の星空

「昨年の6月に高校卒業後13年ぶりに西和賀町に戻ってきました。お盆や年末は帰省していましたが、1年まるまる西和賀町にいるのは本当に久しぶりです。

私は、今、6次産業推進センターで働いています。主にふるさと納税に関する業務に携わっています。ふるさと納税の業務を通して、西和賀町を応援してくれている人がこんな

見のが好きだったのでですが西和賀町の星空がどれだけ綺麗か見てみて気付きました。昨年の秋頃には数人でミルキーウェイ（約16年前までは町でやっていた？）と称して星の観察会をしました。

二つ目は、新鮮な採れたての野菜が食べられるということ。小さい頃は当たり前のように食べてていた野菜も、地元を離れてからはスーパーで野菜を買うと採れたてとは全然違います。この前の広報にも野菜を作つてみたいと言ったのが掲載された手前、今年の春からは小さいスペースで、自分の作りたい野菜や果物を作つてみようと思います。



ゴールデンウィーク中の臨時観光案内所



白木野人形送り



新町舟っこ流し



協力隊三期生
溝渕 朝子

薪と薪ストーブの利用拡大で地域に明るい明日を

森林エネルギーで切り開く西和賀町の未来推進シンポジウム



オーストリアから講師を招いてのシンポジウム

1月21日、銀河ホールを会場に、森林エネルギーで切り開く西和賀町の未来推進シンポジウムが関係者約80名の参加で行われました。

シンポジウムでは、オーストリア・ブルゲラント州森林組合委員長のクラウス・ペーター・フリードル氏による「地域開発と森林エネルギーの可能性について」と題しての基調講演を行なったほか、クラウス・ペーター・フリードル氏、オーストリア大使館商務部上席商務官のルイジ・フィノキアーロ氏と町関係者によるパネルディスカッションが行なわれました。

※このシンポジウムは全国モータボート競走施行者協議会からの拠出金が財源とされています。

県内の強豪選手が集い競技

「西和賀ジュニアスラローム大会」「湯田カップジュニアGS大会」開催

町スキー協会（佐々木浩輔会長）が主催する、第6回西和賀ジュニアスラローム大会（1/30）と第17回湯田カップジュニアGS大会（1/31）が町営湯田スキー場を会場に行われました。

今年は、1月に雪不足のため県内で予定されていた大会が中止となった事もあり、スラローム大会には63名、GS大会には75名と地元選手のほか、町外から多数の参加がありました。

大会では、加藤瑞基さん（湯田小6年）が両大会1位となるなど、地元の選手が頑張り好成績を残しました。

（町内選手の結果は7Pに掲載）



スラローム大会での加藤瑞基選手

深澤晟雄村長の生命尊重行政を学ぶ

JICA国際研修視察が来町



元保健師、深澤久子さんの話を聞く研修生

2月15～16日、西和賀町にJICA（国際協力機構）の母子保健福祉行政研修で海外研修生が訪問し、旧沢内村が行った生命尊重行政を学びました。

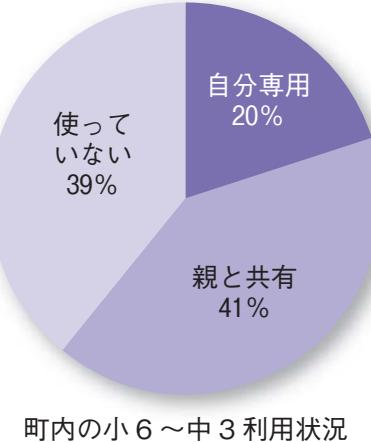
研修生はタイ、カンボジア、東ティモールなどの全12カ国から、母子保健や児童福祉行政の企画・運営に直接関わる行政官や医療関係者の16人で、1日目は、西和賀さわうち病院で記録映像上映や講義のほか深澤晟雄資料館を見学しました。2日目には、旧沢内村で勤務した保健師が講師となり、住民と行政の架け橋となつた保健師の活動や保健・妊産婦教育について研修しました。

小・中学生の携帯電話等の利用について

◆子供をネット犯罪から守る◆

アンケート調査結果

図1



町内の小6～中3利用状況

近年、全国でスマートフォンや携帯電話等を利用した犯罪が増加しています。そして、そのような犯罪に、多くの子供たちが巻き込まれています。

西和賀町教育委員会では、平成27年6月～7月にかけ、町内の小学校六年生から中学校3年生の全児童生徒、及び保護者に対して、携帯電話等（スマートフォン含む）の利用についてのアンケートを実施しました。

（中小学生147人とその保護者）

そこで、アンケート結果から分かる町内の利用状況、全国・県内で報告されているトラブルの状況、そして、犯罪に合わないための方法について確認しましょう。

下の図1から、町内の61%の児童生徒が利用していることが分かります。なかでも、小学生の利用率は、90%を超えており、早い時期から利用する傾向にあります。しかしながら、ファイルターリング（＝有害な場所へ接続できないようにするもの）を確実に「設定されている」との回答が小学生で9%、中学生で38%と低い

状況にあります。警察庁の統計（平成27上半期）によれば、犯罪にあつた子供の約96%がファイルターリングを設定していました。ファイルターリングの設定が必要です。

西和賀町でのアンケートでは、家庭内で「約束がない」、または「約束を守っていない」と答えた子供は、学年が上がるにつれて増加しており、特に、中学2年生では「約束がない、または約束を守っていない」と答えている生徒が50%にまで上ります。様々な悪影響を防ぐには、「約束」が守られているかどうか、定期的に家庭内で確認することが必要と言えます。

◆事例① 身に覚えのない噂
部活動のメンバーでコミュニケーションアプリを利用していたが、部活動での些細なトラブルをきっかけに、相手から身に覚えのない噂を流され、登校しづらくなった。（県内）

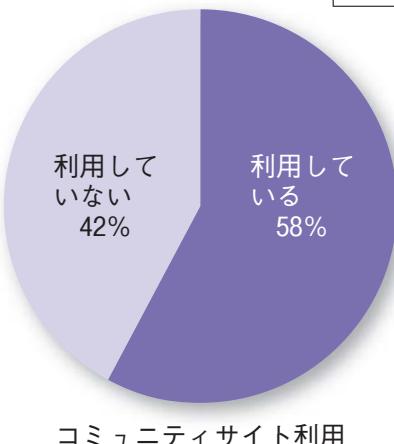
◆事例② ネットゲームでの問題
自室でスマートフォンのゲーム等を一日に数時間も利用していたため、生活リズムが乱れ、朝起きられず学校に登校できなくなつた。（県内）

◆事例③ 未成年者誘拐
女子生徒がインターネットのコミュニティ（＝交流）サイトで、見知らぬ人と知り合い、実際に会つて、連れ回されるなど誘拐された。（他県）

今回のアンケート結果から、西和賀町の小・中学生でスマートフォン等の利用者の過半数がコミュニティサイトを利用していることが明らかになりました（図2）。スマートフォン等の利用については、男子よりも女子の利用時間が長く、また、利用者も女子が多いことが特徴です。そして、何より子供のコミュニティサイト利用に気付いていない保護者もいることが心配です。犯罪被害者の大半が女子であることから、十分な注意が必要です。

主なトラブル・問題の状況

図2



犯罪にあわないとために

インターネット等の利用については、各学校でも指導をしていますが、一層、家庭の役割の自覚が重要です。そこで、次の点について、もう一度、確認をしていただこうにお願いします。

①そもそもスマートフォン等が必要かどうか十分に確認する。

②保護者と共有する場合、子供への配慮としてファイルターリングを設定する。
※Wi-Fiは対応も必要。

③使わせる場合は、ルールを決めるとともに、定期的にルールが守られているかどうかを確認する。

何か困つたら・・・

次のいずれかへ相談ください

- ・各学校
- ・町教育委員会学務課
- ・中央児童相談所

☎ 019-629-604
☎ 852-23337

・県南少年サポートセンター
☎ 019-7-61-0110

税務会計課からのお知らせです

3月末までに軽自動車の廃車・名義変更手続きを

軽自動車税は、4月1日現在で軽自動車を所有している人に課税されます。

名義変更手続きや廃車手続きを行わないと、今後も軽自動車税が課税されることになりますので、3月末までに必ず次の届出先までお越しいただきお手続きをお済ませいただきますようよろしくお願ひ致します。

原動機付自転車・小型特殊自動車の手続き先

○西和賀町税務会計課または町民課

〔必要なもの〕

①変更の場合／変更する車両が分かる書類・新しい所有者の印鑑・前の所有者の印鑑

②廃車の場合／廃車する車両のナンバープレート・所有者の印鑑（ナンバープレートを無くした場合は弁償金として200円の手数料が必要になります）

二輪の小型軽自動車（250cc超）の手続き先

○東北陸運局 岩手陸運支局

矢巾町流通センター南2丁目8-5

☎050-5540-2010

※岩手陸運支局・岩手県軽自動車協会でのお手続きに関しては予めお電話で必要書類等を確認していただきますようよろしくお願ひ致します。

軽二輪（125cc超～250cc以下）・4輪の軽自動車の手続き先

○岩手県軽自動車協会

盛岡市湯沢16-15-11

☎019-639-8021

税務関係のお知らせ

◆問い合わせ先／税務会計課 ☎82-3282-3283

今月納めていただく税金と納期限

町県民税

4期

国民健康保険税

8期

介護保険料

8期

後期高齢者医療保険料

8期

※納期限及び口座振替日は2月29日(月)です。残高確認を忘れずに。

■家屋の新增築・

取壊しをする場合は連絡を!

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在で建っているものに課税されます。

適切な課税のために、次のときは税務会計課へ連絡をお願いします。

①家屋の新築や増築をした場合

②家屋の一部または全部を取り壊す場合

花巻税務署からのお知らせ

期限内の納税にご協力を

平成27年分の確定申告期限と納期限は

○申告所得税及び復興特別所得税 3月15日(火)

○消費税及び地方消費税 3月31日(木)です。

なお、納税には便利で確実な口座振替納税をご利用ください。一度手続きをしていただければ継続して利用できます。

納税は便利な口座振替で

平成27年分確定申告分の口座振替日は

○申告所得税及び復興特別所得税 4月20日(水)

○消費税及び地方消費税 4月25日(月)です。

口座振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる、とても便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、花巻税務署(管理運営担当)にご相談ください。

なお、すでに申告所得税及び復興特別所得税又は消費税及び地方消費税について口座振替納税をご利用の人は、確実に振替納付ができるように預貯金残高をご確認ください。

◆問い合わせ先／花巻税務署 ☎0198-23-3341

保健福祉課からのお知らせです

予防接種はお済ですか？

下記の予防接種の対象者について、平成28年3月31日で定期予防接種としての接種期間が終了します。

ご自身やお子さんの該当する予防接種を希望される方は、期限前に接種を終了してください。

4月1日以降は、任意接種となるためお手元にある予診票を使って予防接種を受けることができません。

また、費用も全額自己負担になりますのでご注意下さい。

◎麻しん風しん（MR）予防接種 2期

- 平成21年4月2日から平成22年4月1日生まれのお子さん

◎高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

- 今年度中（平成28年3月31日まで）に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方。

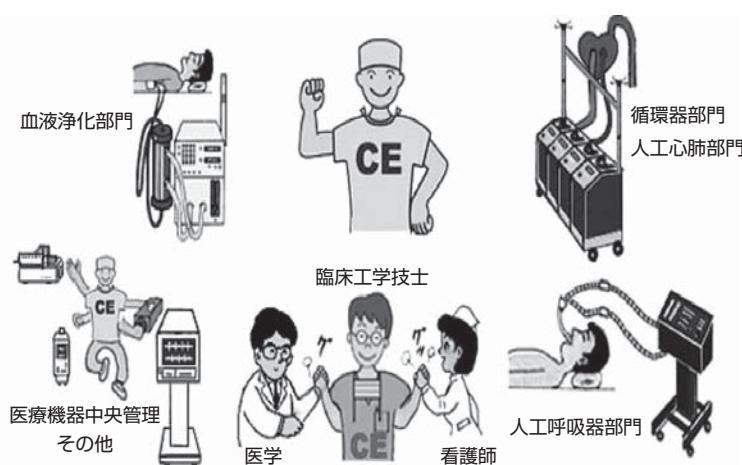
注）過去に同様の肺炎球菌ワクチンを接種した方は、対象外となります。

- 肺炎球菌ワクチンの接種費用助成については、平成28年4月28日（期限厳守）までに、役場の窓口（税務会計課・保健福祉課）に申請して下さい。

なお、日本脳炎予防接種を平成17年5月30日から平成22年3月31日までの積極的な勧奨の差し控えにより、予防接種の受けられなかった『平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方』は、接種期限が「20歳未満」となっており、20歳をすぎると接種できなくなりますので、注意しましょう。

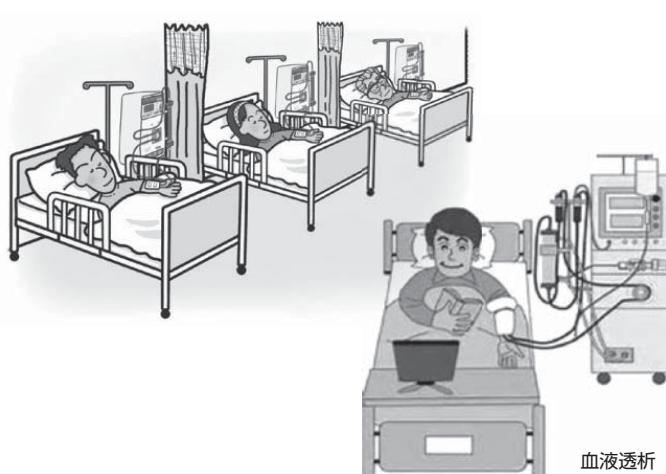
お子さんの予防接種で受け忘れているものがないか、この機会に確認しましょう。

◆問い合わせ先 役場保健福祉課 電話85-3411



MEって何？と、みなさんがきっと思っていると思いますが、臨床工学技士の略称で、ME（Medical Engineer）またはCE（Clinical Engineer）とも呼ばれています。臨床工学技士は、一つは「生命維持管理装置の操作」、もう一つは「院内の医療機器の保守管理」があります。生命維持管理装置の操作においては、呼吸・循環・代謝と多岐にわたり、各分野で医師や看護師、他の医療スタッフと共に臨床業務に携わります。西和賀さわうち病

院では、血液透析が主な業務になりますが、平成21年に旧沢内病院で透析を再開した時、患者さんが9名だったのが現在は19名となっています。病院の新築に伴い、ベッド数を8床に増床したことでのことで、町外で透析を受けていた方が新たに透析を始める方の受け入れができるようになりました。今後も透析患者さんは増えていくものだと思いますが、合併症や高齢化による通院困難な患者さんに对しての支援を考えています。



西和賀さわうち病院だより

ME科・透析室

図書室の新刊の紹介

1月に購入した新着図書を紹介します

【絵本】

☆「あおくんときいろちゃん」／レオ・レオ二
／葉山祥鼎

☆「いのちをいただく」／内田美智子

☆「ママがおばけになつちやつた」／のぶみ
☆「もうぬげない」／ヨシタケシンスケ

【児童書】

☆「新ポケット版学研の図鑑」1巻～12巻

☆「おりがみ：こうさくミブック」1巻～7巻

☆「遊べる工作大図鑑」／阿部知子

☆「名探偵コナンKODOMO時事ワード
〈2016〉」

☆「雲のかたちで天気がわかる」／新田尚

☆「きえたかいけつゾロリ」／原ゆたか
☆「かいけつゾロリのようかい大うんどう
かい」／原ゆたか

☆「コミック版三国志」1巻～5巻／能田達規

☆「シユガーラッシュ」／アイリーン・トリンブル
☆「レミーのおいしいレストラン」／キティ・リチャーズ

【一般書】

☆「まちの本屋」／田口幹人

☆「革新挑戦」／松田十刻
☆「新しい道徳」／北野武

☆「雲のカタログ 空が分かる全種分類
図鑑」／村井昭夫

☆「人生が変わる経路リンクマッサージ」
／渡辺佳子

☆「耳は1分でよくなる」／今野清志

☆「ココナツツオイルで今すぐアルツハイ

◆問い合わせ先

生涯学習課

82/2045

マー病をストップさせよう」／三木直子

☆「殿堂レシピも大公開クックパッドの大
人気お菓子108」／クックパッド

☆「おにぎらず」／しらいしやすこ
☆「フランス人は10着しか服を持たな
い」／ジエニラアースコット

☆「レシピブロガーの人気お菓子BEST100」
☆「売れっ子ハンドメイド作家になる本」
／たかはしあや

☆「亡国の農協革命」／三橋貴明

☆「だから、生きる」／つんく♂

☆「サラバ」上・下／西加奈子

☆「スクラップアンド・ビルド」／羽田圭介

☆「村上海賊の娘」上・下／和田竜

☆「新参者」／東野圭吾

☆「人魚の眠る家」／東野圭吾

☆「ゾロモンの偽証」第1部～3部／宮部みゆき

☆「名もなき毒」／宮部みゆき

☆「ユート・ピア」／湊かなえ

☆「下町ロケット」／池井戸潤

☆「下町ロケット2」／池井戸潤

☆「置かれた場所で咲きなさい」／渡辺和子
☆「掲上今日子の備忘録」／西尾維新

☆「君の臍臍をたべたい」／住野よる

☆「〇三歳になつてわかつた」と／篠田桃紅
☆「流」／東山彰良

☆「ほんとうの贅沢」／吉沢久子

☆「いわすにおれない」／まど・みちお
☆「職業としての小説家」／村上春樹

かたくり日記

平成28年2月



春は名のみの…と思い出して

口すさんでは見ましたが、凍てつ

く冬を感じることも無く、季節の

分かれ目をやり過ごしました。あ

まり今から心配性になることもあ

りませんが、今年も実り豊かな一

年でありますように祈っています。

「ほつとゆだ北日本雪合戦大会2

016」は、過去最高の108チ

ームの参加を見て盛り上がりまし

た。東日本大震災の復興支援で岩

手県に来ている方々の参加もあり、

選手宣誓は沖縄県の方でした。お

そらく見たことも無い「豪雪」の

魅方に取り付かれたことではない

でしょうか。若い人们は、実際に

スリルと遊びに戯れる達人だと実

感しました。

2月12日、北上横手地域開発促

進協議会による「JR北上線」の

活性化に向けた要望会が、JR盛

岡支社で実施されました。北海道
新幹線の開業を控え、新たな周知
宣伝活動も必至です。利用促進協
議会による「フォトコンテスト」
の入選作品も活用します。北上、
横手、ほつとゆだの駅舎に展示し

ますので、ご覧いただきながら、
ぜひ「鉄路」もお楽しみください
い・・・

細井洋行

感謝

お知らせ

- 児と母親が一同に会して、育児の悩みの共有や仲間作りを目的とした『子育てサロン』を開催します。
- **場所** / 笑く和くハウス（ワークス テーラン湯田・沢内）
 - **日時** / 3月16日(水)10時～
 - **内容** / 作ってあそぼう
 - **費用** / 一家族200円
 - **問合先** / 西和賀町社会福祉協議会
- ☎ (85) 3225
- 西和賀町観光協会職員募集
- 西和賀町観光協会では、観光業務に意欲的に取り組む職員（臨時）を次の一通り募集します。勤務形態や福利厚生など詳しくはお問い合わせ下さい。
- **業務内容** / 観光案内業務・集客企画
 - **雇用期間** / 平成28年4月1日～平成29年3月31日
 - **採用予定数** / 1人
 - **申込期限** / 平成27年3月10日(木)（申込期限まで必着のこと）
 - **面接日時(予定)** / 3月18日(金)
 - **その他** / ①高卒(見込)以上、要普通自動車免許、パソコン操作（ワード・エクセル）のできる方、②旅行業務取扱管理者資格を有するか資格取得に意欲のある方、③観光協会に備える採用申込書（ホームページからダウンロード可）に市販の履歴書（筆・写真貼付）を添えて提出して下さい
- **申込・問合先** / 西和賀町観光協会事務局（湯夢プラザ内） ☎ (81) 1135

ギンガクの町内サポーターを募集します！

5年目を迎える銀河ホールの合宿事業、サポーターとして参加してみませんか？

「ギンガク」は、全国の学生・若者を対象に西和賀町での作品づくりの機会を提供している合宿事業です。今回の冬季合宿では2月15日(月)から順次滞在を開始し、3月12日(土)には演劇の上演会「雪の演劇祭2016」を、13日(日)には美術の作品発表会「湯田温泉峡風呂美術大学2016冬」を行います。

そんなギンガクでは、この冬から、合宿をいっしょに楽しんでいただける町内サポーターを募集します。車の使えない参加者のためのちょっとした買い出しや、人生相談へのアドバイスなどなど、仕事の内容はさまざまです。もちろん芸術のことはよくわからなくても大丈夫です！一生懸命な若者たちに寄り添っていただける方、お気軽にお申し込みください。作品発表が終わったら、みんなでいっしょに笑いましょう。

● **お問合せ** / ☎ 0197-81-1135 (ギンガク実行委員 高橋いくみ)



戸籍の窓

1月16日～2月15日受付分

※掲載を希望しないこともあります。届け出の際にお申し付けください。

ご誕生おめでとうございます

高橋 福永 (男) 真樹 (湯田)

お悔やみ申し上げます

- 高橋 キミさん (湯川) 1月15日永眠 (93歳)
- 米澤 喜昭さん (太田) 1月17日永眠 (89歳)
- 羽柴 ヤスさん (樺沢) 1月20日永眠 (94歳)
- 高橋 松吉さん (耳取) 1月23日永眠 (85歳)
- 藤原 敬子さん (若畑) 1月24日永眠 (81歳)
- 藤原 榮子さん (上野々) 2月3日永眠 (80歳)
- 高橋 和衛さん (柳沢) 2月7日永眠 (75歳)
- 佐々木厚子さん (川舟) 2月14日永眠 (73歳)
- 佐々木孝一さん (前郷) 2月15日永眠 (95歳)

住民の動き (1月分)

項目	実数	前月との比較
転入	6	- 3
転出	2	- 3
出生	1	- 3
死亡	8	- 4
人口	6,104	- 6
男	2,863	- 1
女	3,241	- 5
世帯数	2,366	- 1

交通事故の状況 (1月分)

区分	物損	人身	負傷	死亡	飲酒
実数	7	0	0	0	0
累計	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)

()は1月からの累計

火災・救急の状況 (1月分)

区分	火災出場件数
件数	0件 (0件)

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	0件 (0件)	13件 (13件)	10件 (10件)	23件 (23件)
搬送人員	0人 (0人)	12人 (12人)	10人 (10人)	22人 (22件)

*救急は町外への出動を含む件数、()は1月からの累計

西高生による西高と町の魅力発信！

西高Live Vol.19

西和賀高校生と広報にしわがの共同企画ページです。生徒会が取材・編集にチャレンジ!!

冬は行事がいっぱい!!



半袖の人も…



心を込めて作ります



西高雪あかり
2/6.7

今年のテーマは「蛍雪」

私達西高では二月五日のLHRを使って、西和賀町の恒例行事となっている雪あかりの制作を行ないました。今年は例年に比べると降雪量がとても少ないので、希望していた雪像を作れなかつたため、内容を決めるのに多くの時間を費やしました。

作業当日は、例年より少し規模が小さかつたからか、一年生の看板、二年生の「蛍雪」の雪像とも、とても完成度の高いものを仕上げることができました。

例年には、「雪不足」の中、完成度の高いものを作成できること、また、この雪あかり制作を通して西和賀町の行事に参加できたので、とても良い経験になりました。

僕達一年生は、看板係とバケツ係に分かれ、雪あかり制作を行ないました。今年は雪が少ないのでも、制作には、とても苦労を感じながら行ない、とてもきれいな出来上がりになつたと思います。当日も多くの方が見に来て下さったので良かったです。また、西和賀の伝統行事を大切にしたいという町の人々の気持ちが伝わってきたので、今年の「雪あかり」も成功したと感じました。私達「西高雪あかり」もみんなで協力して、計画通りにできました。

深澤格也（一B沢内）



二年A組では、人数と時間が少なくて大変でしたが、全員が集中し協力を作りました。ミニカがまくらの形がうまくいかず、何回か失敗しましたが、補強したりなど工夫をして作りました。時間ギリギリまで手をぬかずに頑張れたのでよかったです。

蛭坂甚哉（二A沢内）



生徒会長 北村竜一（二B沢内）

学び取ったことを学校生活に活かすことが生徒会交流の本来の目的なので、吸収したことをプラスの形で学校生活に活かしていきたいと思いま

す。また、西和賀の伝統行事を大切にするという町の人々の気持ちが伝わってきたので、今年の「雪あかり」も成功したと感じました。私達「西高雪あかり」もみんなで協力して、計画通りにできました。

交流会でのスノーバスターズの様子が、NHKテレビで放送されました。自分も映っていたので、恥ずかしかったですが、少し嬉しい気持ちもありました。

久保直輝（二B沢内）

他校生との慣れない交流でしたが2日間を通して西和賀町を知つてもらいうながら楽しく交流をすることが出来ました。

高橋紗也佳（一A湯田）



1
21.
22

冬の体育祭 三年

青年の船地方プログラム参加者との交流

「かん」西高創立40周年記念式典

24年9月 岩手県立西和賀高等学校



りとして、体育行事の計画と実践の中で個々の果たすべき役割や態度に気付くことや、スポーツの楽しさに三年生全員で触れ、将来何か一つはスポーツを継続しようという気持ちを育むことを目的として実施しました。皆で最後の交流を楽しみました。



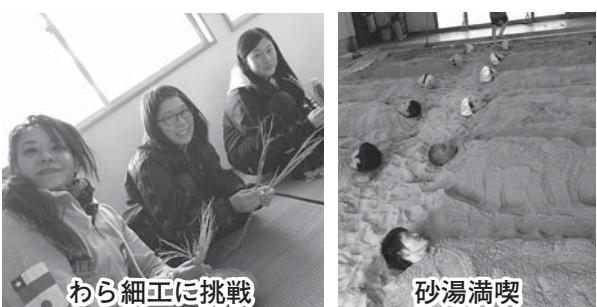
理系女子 eye

雪の結晶を観察しました。西和賀町は雪が降るときはほんとんど風があるので、きれいな結晶が見られるのはまれでした。しかし、登校中降つてきた雪をみると、きれいな結晶があつたり、少し立体感のある結晶があつて写真に收め



「青年の船」の参加者と、西和賀町民の交流会があり、本校から四人が参加してきました。

冬の西和賀をチリのユキさん、タンザニアのプリンスさんと一緒に楽しみました。

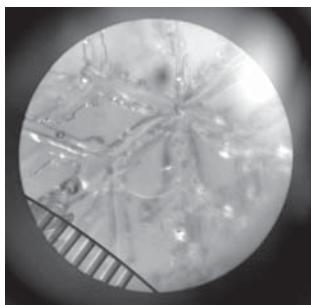


アから来た方々と
わら人形作りや雪
遊び、温泉に入る
など交流を深めま
した。私はなかなか
か話すことが出来
ずとまどいました
が、最後には上手
く会話をする事が
出来たので良かった
のです。これから
も国際交流活動に
積極的に参加して
行きたいと思いま
す。

郷士の文学に触れる 三年

三年

今回の演劇で第一グループのリーダーを務めましたが、自分達の劇をよりよいものにしようと頑張るのはとても楽しかった。



雪の結晶

ることができず悔しかったです。皆さんもぜひ雪をじっくり見て下さい。

編集後記

よ三学期となり、私たち執行部は今年め、来年度に向けての準備を行なつてました。

中村 航大(二B沢内)

雪原を舞台に熱い戦い

「ほっとゆだ2016 北日本雪合戦大会」

1月30日(土)～31日(日)に湯田小学校グラウンド・特設コートで
ほっとゆだ2016北日本雪合戦大会が行われました。

今年は一般の部、ミックスの部、県内外
レディースの部の3部門で、優勝を果たしました。ミックスの部

過去最多108チームが参加



108チームが集結した開会式

白熱した各部の決勝戦



多くの選手や関係者で賑わった交流会



レディースの部決勝戦（紅武レイダース）



一般の部決勝（東部レイダース）

「ほっとゆだ北日本雪合戦大会」は、西和賀町の雪を活かした冬のイベントとして行なわれ、平成3年から開催し、今年で22回目を迎えました。

この雪合戦は、平成元年に北海道壮瞥町で国際雪合戦大会が開催されたのをきっかけに、スポーツ競技として全国的に広がりました。知力・体力・精神力・チームワーク全てを駆使する、奥の深い競技です。

から過去最多の108チームが参加し、遠くは京都からの参加もあり、熱戦が繰り広げられました。初日の全試合終了後には西和賀ウエルカム交流会が開催され、選手・大会関係者など約300人が参加しました。交流会では、地元料理のお振る舞いや、当日の試合の模様が上映されたほか、翌日の準決勝リーグの組み合わせ抽選会などを行ない会場は盛り上りました。

はべツチヨリナツチヨリ（遠野市）、レディースの部は紅武レイダース（西和賀町）がそれぞれ初優勝となりました。今大会の結果により一般の部とレディースの部の上位チームが、2月

26日～27日に北海道壮瞥町で開催される第28回昭和新山国際雪合戦大会

と、3月5日～6日に長野県白馬村で開催される第3回日本雪合戦選手権大会に出場します。過去には西和賀町のチームが「全国優勝」し、さ

らに北欧フィンランドで開催された世界大会でも「チャンピオン」になつてゐる事から、参加するチームには、全国大会での上位入賞が期待されます。



一般の部優勝「東部レイダース(西和賀町)」(4年連続5回目)



レディースの部優勝「紅武レイダース(西和賀町)」(初優勝)



ミックスの部優勝「ベッチョリナッチョリ(遠野市)」(初優勝)

大会結果

【一般の部】

優勝 東部レイダース
(西和賀町)

準優勝 星山クラブ (紫波町)
第3位 NFスノーウオーズ
(西和賀町)

同 西部レイダース
(西和賀町)

【一般の部】

優勝 紅武レイダース
(西和賀町)

準優勝 自然人レディース
第3位 めしべ (花巻市)
同 NFレディース
(西和賀町)

【ミックスの部】

優勝 ベッチョリナッチョリ
(遠野市)

準優勝 NFミックス
(西和賀町)

第3位 TEAM野生人
(滝沢市)
チームやせがまん
(宮古市)



2016
希望郷

第71回国民体育大会

いわて国体

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

西和賀町で
デモスボ「室内雪合戦」が
開催されます。

雪合戦は、雪国の風土・文化に根差した新たなスポーツとしても注目されています。

今年は、岩手県

で「希望郷・いわて国体」が開催され、西和賀町では、デモンストレーションスポーツとして『室内雪合戦』が9月24日に湯田農業者トレーニングセンターを会場に開催されます。

ふるさとへのメッセージ

(No.7)

平成15年6月29日（日）東京上野のホテル東天紅において一四六名の参加者のもと「湯田ふるさと会」設立総会が開かれました。

高橋健太郎さんを初代会長に選出し、私が幹事長を仰せつかり会則や役員選出等の承認決定をいたしました。

懇親会に入り、なつかしい湯田訛りの会話が弾みおおいに盛り上りました。会の終わり頃に川尻中、湯本中、湯田中、それぞれの校歌斉唱も飛び出し、クライマックスを迎えたところで設立総会を終了しました。翌年以降も趣向をこらした「湯田ふるさと会」は周知のとおりです。

私ごとですが、この2年後に2代目会長を拝命し、役員の皆さんに助けてもらいました。おかげさまで、同じ山、川の風景を共有したであろう多くの方達と知り合えたことが大きな財産となりました。

横浜市港北区在住
高橋 安見さん（大石出身 73歳）

（湯田ふるさと会）



錦秋湖マラソン参加（巻淵付近）

「若草の道 空晴れて 雲も流れる真昼岳 君も私も手をつなぎ みんな明るく学びましよう」
私が生まれた沢内、新町小学校の校歌です。62歳になつた今でも、ふつと口ずさむことがあります。
今から三十数年前、子どもの病気のこともあり、岩手飯岡から気候温暖な神奈川県小田原市に転居いたしました。子供の病気と慣れない生活から苦しい日々がありました。が、親戚やまわりの方々のご支援で乗り越えることが出来ました。
そんな頃、同郷の集う会が開催されることを知り、互いに同郷ということもあり参加するようになりました。「沢内ふるさと会」では、西和賀町の代表の方々の近況報告を毎年楽しみに拝聴しております。また、参加者の皆さんと懐かしい方言で話せることが私達夫婦の元気の源となっています。
ふるさと西和賀町の元気が私達の元気につながります。ガンバレ西和賀町！私達も応援します。

神奈川県小田原市在住
加藤 広明さん（新町出身 62歳）

（沢内ふるさと会）



妻（孝子）とつなぎ温泉にて